

## 青森県庁版BPRの取組概要について

### 1 青森県庁版BPR改革業務（令和元年度・2年度決定分）（改革完了分）について （別表1参照）

令和元年度・2年度に決定した合計38業務について、ICTの活用を含め順次改革に取り組んできたところ。

これらのうち、令和3年9月末時点で30業務（うちICT活用15業務）については、改革が完了し、年間1万3千時間以上の行革効果を得られる見込となるなど、全体として改革は順調に進められている。

#### （改革完了業務）

別表1のとおり。

### 2 青森県庁版BPR改革業務（継続・新規分）について（別表2参照）

令和元年度・2年度に決定し改革を継続している8業務に加え、今年度、新たに8業務を決定し、合計16業務について改革を進めていくこととしている。

また、今後も対象業務を拡充し、BPRの取組をさらに推進していくこととしている。

#### （令和3年度新規改革業務）

- ・全庁一斉調査業務の効率化（行政経営課）
- ・電子契約の試行（行政経営課、上北地域県民局地域整備部）
- ・集中管理公用車の運転日誌等管理業務（財産管理課）
- ・青少年健全育成推進員研修会開催業務（青少年・男女共同参画課）
- ・森林クラウドの構築による林政事務の効率化（林政課）
- ・子どもの読書活動推進事業（生涯学習課）
- ・統合検索業務（刑事企画課）
- ・AIチャットボットによる電話問合せ対応業務（警務課）

#### ＜参考＞ 改革業務数の状況

改革決定業務数	内 訳		
	改革完了業務数	改革継続業務数	新たな改革業務数
46業務	30業務	8業務	8業務

## 青森県庁版BPR改革業務(令和元年度・2年度決定分)(改革完了分)

年度	No.	所属名	業務名	取組内容	ICT活用
令和元年度決定分	1	人事課	時間外勤務データの集計業務等	統合庶務システムから抽出した時間外勤務申請データの集計や一覧表作成等の自動化を検討し、RPAによるデータ集計の一部を自動化した。	R P A
	2	財産管理課	入札参加資格者名簿管理業務	入札参加資格者名簿管理業務について、AI-OCRによる申請書の添付書類の読取りを自動化した。	A I - O C R
	3	財産管理課	通信印刷管理費集計業務	通信印刷管理費集計業務について、集計データの様式見直しを行うとともに、RPAによりデータ集計の一部を自動化した。	R P A
	4	税務課 (各地域県民局県税部)	県税の軽減・減免事務	県税の軽減・減免事務について、申請書の様式を簡素化した。	
	5	市町村課	普通交付税算定業務	普通交付税算定業務における県・市町村の事務処理について、RPAにより業務の一部を自動化した。	R P A
	6	企画調整課	照会等処理業務	照会等処理業務について、RPAにより電子メールによる照会等のデータ保存やメール転送を自動化した。	R P A
	7	環境政策課 (各地域県民局環境管理部)	自動車リサイクル法に規定する登録・許可事務	自動車リサイクル法に規定する登録・許可事務について、ハードディスクの活用により、本庁・出先機関間の登録簿・許可簿のデータ共有を開始した。	
	8	環境保全課 (各地域県民局環境管理部)	産業廃棄物処理業許可事務等	産業廃棄物処理業許可事務等について、産業廃棄物情報管理システムの再構築により、文書処理、許可証等作成を効率化した。	
	9	医療業務課	登録販売者試験事務	登録販売者試験事務について、試験実施から合否通知までのうち、受験者名簿の作成を外部に委託した。	
	10	医療業務課	毒物劇物取扱者試験事務	毒物劇物取扱者試験事務について、試験事務から合否通知までのうち、受験者名簿の作成を外部に委託するとともに、採点方法をマークシート方式に変更した。	
	11	保健衛生課 (各地域県民局地域健康福祉部保健総室)	食品関係営業施設に係る行政文書開示業務	食品関係営業施設に係る行政文書開示業務について、行政文書開示請求の対象の一部を、県政情報センターで閲覧可能とする取扱にした。	

年度	No.	所属名	業務名	取組内容	ICT活用
令和元年度決定分	12	高齢福祉保険課	有料老人ホームの届出事務	施設設置に係る事前協議、設置届出及び事業開始届出について、審査票を作成・活用することで業務を効率化した。	
	13	高齢福祉保険課	介護保険事業者の指定・届出事務	介護事業者から寄せられる照会への回答事務について、過去の問答のデータベース化を開始し、改革効果が発現するようデータの蓄積を継続している。	
	14	動物愛護センター	動物取扱業の登録事務	動物取扱業登録事務について、一部電子申請による申請の受付を開始した。	
	15	商工政策課	中小企業高度化資金貸付金償還事務	中小企業高度化資金貸付金償還事務について、RPAによる納入通知書作成の一部を自動化した。	R P A
	16	水産振興課	海面漁業月別漁獲数量調査業務	県内の漁獲統計に係る集計業務について、報告媒体を電子データに統一するとともに、RPAにより事務の一部を自動化した。	R P A
	17	監理課 (上北地域県民局地域整備部)	道路占用許可更新事務	道路占用許可更新事務について、データベースを効率化するとともに、RPAにより納入通知書作成の一部を自動化した。	R P A
	18	原子力センター	環境放射能分析業務	環境放射能分析業務について、より効率的な分析方法を導入し、モニタリング計画等を改訂した。	
	19	観光企画課	観光統計業務	主要観光施設、主要宿泊施設等を対象とした観光統計業務について、報告方法を見直し、集計作業を効率化した。	
	20	会計管理課 (行政経営課)	財務オンラインシステム入力業務	財務オンラインシステム入力業務について、RPAにより歳入、歳出に係るデータ入力の一部を自動化した。	R P A
	21	東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室	社会福祉施設等の指導監査及び実地指導業務	社会福祉施設等の指導監査及び実地指導業務について、モバイル・パソコンの利用により、出張時間を有効に活用した。	
	22	スポーツ健康課	運動部活動調査業務	小・中・高等学校の運動部活動調査について、報告様式の見直し等を行った。	R P A
	23	生活安全企画課	警備業、風俗営業、古物営業、探偵業関係手続事務	各種手続に関する受付方法を見直し、郵便受付を可能とする取扱とした。	

年度	No.	所属名	業務名	取組内容	ICT活用
令和2年度決定分	24	人事課	会計年度任用職員採用試験申請処理事務	会計年度任用職員の採用試験について、AI-OCRにより受験者台帳の入力作業を一部自動化した。	AI-OCR
	25	環境保全課	浄化槽整備費補助金交付事務	市町村が浄化槽等の設置者に対して助成する経費に対し補助金を交付する事務について、RPAにより総括表作成及び支出負担行為票作成作業の一部を自動化した。	RPA
	26	こどもみらい課	各種補助金における所要額調等	補助金所要額調等における内示書等の発出について、RPAにより発送先ごとに添付ファイルを置き換えてメールを送信する作業を一部自動化した。	RPA
	27	監理課	道路占用許可更新に係る納入通知書発行事務	令和元年度に実施した道路占用許可の占用料に係る納入通知書発行事務のRPAによる効率化について、全県民局に横展開した。	RPA
	28	原子力立地対策課	原子力モニターアンケート集計業務	県が委嘱している原子力モニターに対して実施しているアンケートについて、AI-OCRにより読み取りを自動化した。	AI-OCR
	29	学校施設課	学校施設関係公有財産管理事務	各学校におけるコードの誤入力防止、及び各学校が作成する公有財産異動報告書の内容審査を効率化するため、コード表と連動したエクセルシートを作成した。	
	30	警務課	職員の休暇管理業務	勤務管理システムへの決裁機能追加や紙の休暇簿廃止などにより、管理業務を効率化した。	

※ 「ICT活用」欄については、さまざまなツールのうちRPAやAI-OCR等新たな技術を活用するものについて記載。

業務削減時間数計	13,269時間/年（うちICT：1,137時間/年） （業務削減時間は実測を踏まえ算出している。改革完了後もブラッシュアップを進めることで、更なる削減時間の増が見込まれる。）
----------	---

## 青森県庁版BPR改革業務(継続・新規分)

(継続分)

年度	No.	所属名	業務名	取組内容
令和元年度決定分	1	健康福祉政策課	健康福祉関係統計業務	健康福祉関係統計業務について、国によるネットワーク環境改定に合わせ、国ホームページからのRPAによるデータ自動取得を検討することとしている。
	2	医療薬務課	「献血感謝の集い」の開催	「献血感謝の集い」について、開催に係る外部委託の準備を進めたが、コロナ禍を受け、令和2年度・3年度は外部委託せずに事業規模を縮小して実施した。
	3	こどもみらい課	特定不妊治療費助成事務	特定不妊治療費助成金交付事務について、国が今後行う制度改正を踏まえ、対応を検討することとしている。
	4	会計管理課	重要物品に係る異動報告・決算事務	重要物品に係る異動報告・決算事務について、重要物品増減及び現在高報告書の照会・報告方法を見直し、令和3年度中に行う作業において効果を検証することとしている。
令和2年度決定分	5	市町村課	起債協議等事務	起債協議(1次)業務について、RPAやマクロの活用等を検討している。
	6	商工政策課	地域金融推進レポート作成業務	県内中小企業に対して実施している金融に関するアンケート調査の集計を効率化するため、AI-OCRの活用を検討している。
	7	食の安全・安心推進課	食品の安全・安心等に関するアンケート結果集計業務	一般県民に対して実施しているアンケートの集計を効率化するため、AI-OCRの活用を検討している。
	8	刑事企画課	画像分析業務	捜査の過程で目視により行っている監視カメラの画像分析について、AIを活用した画像分析による効率化を検討している。

(新規分)

年度	No.	所属名	業務名	取組内容
令和3年度決定分	1	行政経営課 (全庁共通業務)	全庁一斉調査業務	各課が行う全庁に対する調査について、ファイルの提出方法や受取・保存方法を効率化するため、全庁共通フォルダ的な機能を利用することを検討する。
	2	行政経営課 上北地域県民局地域整備部	電子契約の試行	契約事務を効率化するため、全庁的に行う契約事務のうち概ね30本を選定し、現行事務と電子契約を並行して行い、効果や課題を検証する。

年度	No.	所属名	業務名	取組内容
令和3年度決定分	3	財産管理課	集中管理公用車の運転日誌等管理業務	運転技能員による運転日誌の作成をデータ化し、走行距離や給油量を各課ごとに集計する作業を効率化するため、RPAの活用を検討する。
	4	青少年・男女共同参画課	青少年健全育成推進員研修会開催業務	研修会の参加者取りまとめやアンケート集計、旅費等の財務システムへの入力、講演録の作成について効率化するため、AI-OCR、RPA、AI会議録システムの活用を検討する。
	5	林政課	森林クラウドの構築による事務の効率化	森林・造林・治山の3つのシステムについて、データの重複入力を解消するなどの効率化を図るため、データ連携が可能な「森林クラウド」の導入を検討する。
	6	生涯学習課	子どもの読書活動推進事業	子どもの読書活動推進事業への応募用紙、アンケートの集計を効率化するため、AI-OCRの活用を検討する。
	7	刑事企画課	統合検索業務	同一情報を複数のシステムに入力して検索する作業を効率化するため、各システムを統合する検索システムの導入を検討する。
	8	警務課	電話問合せ対応業務	日々寄せられる定型的な電話相談への回答を効率化するため、AIチャットボットの活用を検討する。